

令和8年度 学校教育目標

自ら考え行動し、協働できる生徒の育成

～つながりを意識した学校～

- 目指す学校像

人と人とのつながりを大切にできる学校

- 目指す生徒像

周りの意見に耳を傾け、

自分の意見を適切に伝えられる生徒

- 目指す教職員像

愛情をもって生徒と関わりあい、

ともに成長できる教職員

- 育成を目指す資質・能力

協働する力の基盤となる言語能力の育成

小中9年間の教育目標

「地域を愛し、主体的に学び、ともに協力して、
自らの未来を創造する児童・生徒を育てる」

小中9年間の目指す子ども像

- ① 自ら学ぶ意欲を持ち進んで学習する児童生徒
- ② 自他を大切にし、思いやりの心をもって行動する児童生徒
- ③ 自分の考えを適切に伝えられる児童生徒

学校経営方針

- ① 生徒相互、生徒と教職員の「受容的・共感的な人間関係の育成」をはかり、一人一人が大切にされていると実感できる学校づくり
- ② カリキュラム・マネジメントの視点のもと、現状の正確な分析による生徒、教職員、保護者、地域のつながりを意識した取組の実施
- ③ 教授型から課題解決型への転換による「主体的・対話的で深い学び」を重視した授業改善、そして総合的な学習を探究的学習に完全移行 探究的な学びの中核に総合的な学習の時間を据える
- ④ 小中9年間で生徒につけさせたい資質、能力を見通した太秦学区全体としての教育推進のため、小中各分掌主任の連携を密にした小中一貫教育の実施
- ⑤ 「チーム学校」を育成するため「教科会」「学年会」「分掌部会」の定期的開催による「ミドルリーダー」を中心としたOJTの推進
- ⑥ ICTの効果的な活用による個別最適な学びの推進や生徒の情報活用能力の育成、教員の業務の効率化の推進
- ⑦ 総合育成支援的視野に立った児童生徒への関わり
- ⑧ 生徒たちがのびのびと学校生活を送るために、PTAや地域諸団体等と協力し、保護者・地域との密な連携
- ⑨ 教職員が心身ともに健康で生き生きと職務に専念できる、働きがいのある環境を整えるため、働き方改革の一層の推進